



安全上のご注意

ご使用の前に、必ずよくお読みください。

必ずお守りください

本製品は、主に店舗やレストラン、商業スペースでBGMや音声の再生に使用するスピーカーシステムです。用途以外の目的では使用しないでください。

取り扱いに不慣れの方や、本書に従って取り扱いできない方が使用する場合は、必ず安全面で責任を持てる方が補助してください。

取り扱いに不慣れの方や、本書に従って取り扱いできない方が使用する場合は、必ず安全面で責任を持てる方が補助してください。

お読みになったあとは、本製品を使用される方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

【警告】「注意」について

誤った取り扱いをすることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度により区分して掲載しています。

記号表示について

本製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

| | |
|-----------|--|
| 注意喚起を示す記号 | |
| 禁止を示す記号 | |
| 行為を指示する記号 | |

警告 「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

異常に気づいたら

! 下記のような異常が発生した場合、すぐにパワーアンプの電源を切ります。

- ・製品から異常にいい煙が出た場合
- ・製品から内部に水や異物が入った場合
- ・使用中に音が出なくなった場合
- ・製品に亀裂、破損がある場合
- ・そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターに京極や修理をご依頼ください。

分解禁止

! 本製品を分解したり改造しないでください。
感電や火災、けが、または故障の原因になります。本製品の内部には、お客様が修理/交換できる部品はありません。

水に注意

! 浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しないでください。
内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。

火に注意

! 本製品の近くで、火炎を使用しない。
火炎の原因になります。

聴覚障害

! パワーアンプの電源を入れたり切ったりする前に、必ず接続している機器の音量(ボリューム)を最小にします。
聴覚障害、感電または機器の損傷の原因になることがあります。

! オーディオシステムの電源を入れるときは、パワーアンプをいつも最後に入れる。電源を切るときは、パワーアンプを最初に切る。
聴覚障害やスピーカーの損傷の原因になることがあります。

NOTE

本説明のイラストはVCN4Bを使用しています。

スピーカーの取り付け

スピーカーを取り付ける前に、スピーカーを取り付ける天井に十分な強度があることを確認してください。

注意

本製品を取り扱う際は手を怪しむないように注意してください。

ご注意

スピーカーの取り付け作業は、パワーアンプの電源を切ってから行なってください。

事前準備(スピーカーケーブルの処理)

- ・バネ式端子を取り付けるスピーカーケーブルは、図のように芯線をむき出して配線してください。
約8~9 mm
- ・使用可能ケーブル：最小AWG18 (0.75 sq)
最大AWG12 (3.5 sq)(単線)
/AWG14 (2 sq)(より線)

NOTE

断線の原因になりますので、より線を使用する場合は芯線に半田めつきをしないでください。

1 天井に穴を開ける

1. 付属の穴開け用型紙を天井にあて、開口のための線を描きます。
開口部の直径が合わないとスピーカーを取り付けられなくなるため、必ず穴開け用型紙を使用してください。

2 線に沿って穴を開ける

注意 穴を開ける際に、破片や粉など目に入らないようにご注意ください。

同梱の天井補強金具またはAB-C2(別売)を使用する場合

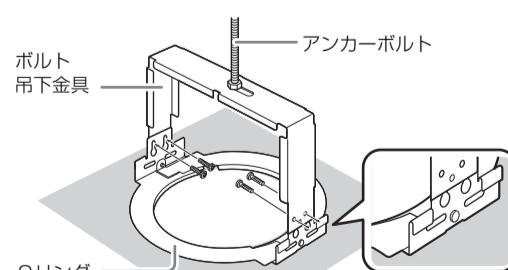
VC8NB、VC8NW、VC6NB、VC6NWは必ず同梱の天井補強金具を使用してください。

VC4NB、VC4NWはAB-C2を使用する場合にお読みください。

1. Oリングをたたんだ状態で天井裏に入れ、天井裏で広げます。



2. ポルト吊下金具を天井裏に入れ、付属のネジを仮留めします。ここで仮留めをしておくと、固定しやすくなります。



3. イラストのようにアンカーボルト、ポルト吊下金具、Oリングを固定します。
アンカーボルトはφ 10 mmのものを使用してください。

アンカーボルトの長さは下記の寸法となるようにしてください。

| アンカーボルトから天井までの距離 | |
|------------------|------------------------|
| VC8NB、VC8NW | 160 mm±5 mm |
| VC6NB、VC6NW | 130 mm±5 mm |
| VC4NB、VC4NW | 180 mm±5 mm (AB-C2) |

同梱品

同梱品を確認してください。

- ・スピーカー×1
- ・グリル×1
- ・安全ワイヤー×1
- ・穴開け用型紙×1
- ・取扱説明書
(本体、裏面に保証書が掲載されています。)
- ※ スピーカーケーブルは付属していません。

以下の天井補強金具はVCBNB、VC8NW、VC6NB、VC6NWのみに同梱されます。

- ・ポルト吊下金具×1
- ・Oリング×1
- ・ネジ×4 (SタイトM4×8 mm)

オプション品(別売、VC4NBとVC4NWのみ)

天井補強金具AB-C2

同梱品

- ・ポルト吊下金具×1
- ・Oリング×1
- ・ネジ×4 (SタイトM4×8 mm)

※ アンカーボルトは付属していません。

※ 本取扱説明書ではAB-C2を使用した設置方法も説明しています。

天井補強金具AB-C2の材質は鉄、重量は0.65 kgです。

仕様

| システムタイプ | VC4NB VC4NW | VC6NB VC6NW | VCBNB VCBNW |
|-----------------------|------------------|--------------------------------|---|
| コンポーネント | HF LF | 0.8" フィルムドーム 4" (10 cm) コーン | 2way 同軸 (バックカンなし) 1" ソフトドーム 8" (20 cm) コーン |
| 定格インピーダンス | | 85 Hz - 20 kHz 160° 円錐状 | 63 Hz - 20 kHz 120° 円錐状 |
| 再生周波数帯域 ¹⁾ | (-10 dB) | 85 Hz - 20 kHz 160° 円錐状 | 52 Hz - 20 kHz 110° 円錐状 |
| 公称指向角度 ¹⁾ | | 15 W 30 W MAX | 25 W 50 W 100 W |
| 許容入力 | 1 (W, 1 m) | 88 dB SPL | 89 dB SPL 91 dB SPL |
| 最大出力レベル ²⁾ | (計算値, 1 m, Peak) | 106 dB SPL | 109 dB SPL 111 dB SPL |
| トランスタップ | 100 V 70 V | 1.5/3/6 W 0.8/1.5/3/6 W | 3/6/12 W 1.5/3/6/12 W |
| プロテクション | | | 全帯域においてネットワークとトランスデューサーを保護 |
| コネクター | | | バス式端子(WAGO 294-2/2pin)×1 ワイヤー直接: 単線 最小AWG18(0.75 sq)、最大AWG12(3.5 sq) ヨリ線 最小AWG18(0.75 sq)、最大AWG14(2 sq) |
| パッフル | | | PP、黒 |
| グリル | メタルグリル トリミング | | パンチングメタル、粉末塗装、黒 (マンセル近似値 N3.0) / 白 (N9.3) ABS、黒 (マンセル近似値 N3.0) / 白 (N9.3) |
| 防塵カバー | | | 不織布 |
| 寸法 (グリル含む) | Ø 225 × D103 mm | Ø 286 × D114 mm | Ø 325 × D131 mm |
| 質量 (グリル含む) | 1.4 kg | 2.3 kg | 2.8 kg |
| 開口寸法 | Ø 186 mm | Ø 247 mm | Ø 285 mm |
| 取付可能板厚 | | | 2 mm - 37 mm |
| 対応配管 | | | Ø 15.4 mm - Ø 21.3 mm |
| 梱包数量 | | | 1台 |
| 同梱品 | 天井補強金具 | - | Oリング、ポルト吊下金具 |
| 別売アクセサリー | AB-C2 | - | - |

*1: ハーフスペース(2π)

*2: 許容入力と出力音圧レベルから計算

本書は、発行時点での最新仕様で説明しています。最新版は、ヤマハウェブサイトからダウンロードできます。

製品の寸法については、本紙裏面にある寸法図を参照してください。

取り扱い

■ 取扱説明書の記載内容に関するお知らせ

- ・この取扱説明書に掲載されているイラストは、すべて説明のためのものです。
- ・本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

■ 廃棄に関するお知らせ

- ・本製品は、リサイクル可能な部品を含んでいます。
- ・廃棄される際には、廃棄する地方自治体にお問い合わせください。

■ 不適切な使用や改造により故障した場合の補償はいたしかねませんので、ご了承ください。

お知らせ

■ 取扱説明書の記載内容に関するお知らせ

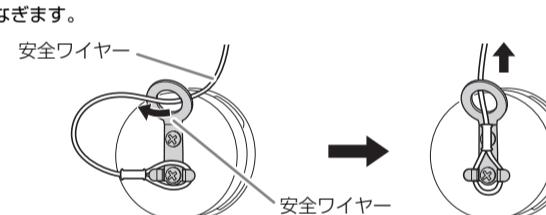
- ・この取扱説明書に掲載されているイラストは、すべて説明のためのものです。
- ・本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

不適切な使用や改造により故障した場合の補償はいたしかねませんので、ご了承ください。

■ 防塵カバー

3 天井に固定する

1. 防塵カバーの天面の穴から、安全ワイヤーを取り付け、頑丈な溝形鋼などにつなぎます。

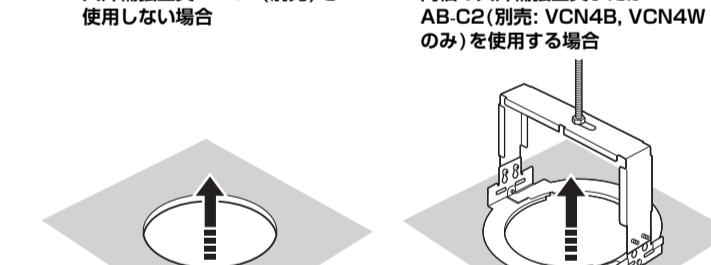


注意

必ず落止防止対策を施してください。
付属の安全ワイヤーで長さが足りない場合は、スピーカーの重量、設置状況を考慮して適切な長さと強度のワイヤーをご用意ください。

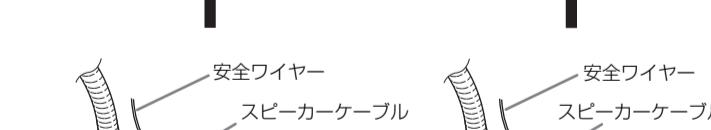
2. 天井とスピーカー間にスピーカーケーブル、安全ワイヤーを挟まないように注意しながら、ゆっくりとスピーカー本体を天井に押し上げます。

(VC4NB、VC4NW、VC6NB、VC6NW)
同梱の天井補強金具またはAB-C2(別売: VCN4B、VCN4Wのみ)を使用する場合



3. スピーカーを上に持ち上げながら、固定ネジをプラスドライバーで時計回りに回して締めます。最初の回転でクランプが開きます。

ネジを回すごとにクランプが下がり、天井やOリングを押さえ込みます。
クランプが開きにくい場合、いったん反時計回りに半周回すと開きやすくなります。



4 伝送方式と入力ワット数を設定する



5 グリルをはめる

1. キャビネット前面にグリルをあわせ、はめ込んでください。

保証書

持込修理

| | | |
|---------|-----------|--------------|
| 品名 | スピーカーシステム | |
| ※品番 | | |
| ※シリアル番号 | | |
| 保証期間 | 本体 | お買上げの日から1ヶ年間 |
| ※お買上げ日 | 年月日 | |
| お客様 | □□□-□□□□□ | |
| ご住所 | | |
| お名前 | 様 | |
| 電話 | () | |

ご販売店様へ ※印欄は必ずご記入ください。

本書は、本書記載内容で無償修理を行う事をお約束するものです。
お買上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

ご依頼の際は、購入を証明する書類(レシート、売買契約書、納品書など)をあわせてご提示ください。

(詳細は下項をご覧ください)

| | | | |
|------|----|-----|---|
| ※販売店 | 店名 | 所在地 | 印 |
| | | | |
| | | | |

株式会社ヤマハミュージックジャパン PA営業部
〒103-0015
東京都中央区日本橋箱崎町41番12号 KDX箱崎ビル
TEL. 03-5652-3850

アフターサービス

お問い合わせ窓口

お問い合わせや修理のご依頼は、お買上げ店、または次のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

●機能や取り扱いに関するお問い合わせ

ヤマハ・プロオーディオ・インフォメーションセンター



0570-050-808

※ 固定電話は全国市内通話料金でご利用いただけます。
通話料金は音声案内で確認できます。

上記番号でつながらない場合は **03-5488-5447**

受付時間 月曜日～金曜日 11:00～17:00
(土曜、日曜、祝日およびセンター指定休日を除く)

オンラインサポート <https://jp.yamaha.com/support/>

保証と修理について

保証と修理についての詳細は下記のとおりです。

●保証書

本書に保証書が掲載されています。購入を証明する書類(レシート、売買契約書、納品書など)とあわせて、大切に保管してください。

●保証期間と期間中の修理

保証書をご覧ください。保証書記載内容に基づいて修理させていただきます。お客様に製品を持ち込んでいたくか、サービスマシンが出張修理にお伺いするのかは、製品ごとに定められています。

●保証期間経過後の修理

ご要望により有料にて修理させていただきます。使用時間や使用環境などで劣化する下記の有寿命部品などは、消耗劣化に応じて交換が必要となります。有寿命部品の交換は、お買上げ店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。

有寿命部品

フェーダー、ボリューム、スイッチ、接続端子など

●補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造終了後8年です。

●修理のご依頼

本書をもう一度お読みいただき、接続や設定などをご確認のうえ、お買上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

●損害に対する責任

本製品(搭載プログラムを含む)のご使用により、お客様に生じた損害(事業利益の損失、事業の中止、事業情報の損失、そのほかの特別損失や逸失利益)については、当社は一切その責任を負わないものとします。また、いかなる場合でも、当社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払いになったこの商品の代価相当額をもって、その上限とします。

保証規定

- 保証期間中、正常な使用状態(取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態)で故障した場合には、無償修理を致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げ販売店にご依頼ください。
- ご贈答品、ご転居後の修理についてお買上げの販売店にご依頼できない場合には、※ヤマハ修理ご相談センターにお問合わせください。
- 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買上げの年月日、お客様、お買上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられた場合。
 - 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
 - お客様のご要望により出張修理を行なう場合の出張料金。

- この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- この保証書は再発行致しかねますので大切に保管してください。
- この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店、※ヤマハ修理ご相談センターにお問合せください。
- ご記入いただきましたお客様のお名前、ご住所などの個人情報は、本保証規定に基づく無料修理に関する場合のみ使用致します。取得した個人情報は適切に管理し、法令に定める場合を除き、お客様の同意なく第三者に提供することはあります。
- その他の連絡窓口につきましては、本取扱説明書をご参照ください。

●修理に関するお問い合わせ

ヤマハ修理ご相談センター



0570-012-808

※ 固定電話は全国市内通話料金でご利用いただけます。
通話料金は音声案内で確認できます。

上記番号でつながらない場合は **053-460-4830**

FAX **03-5762-2125** 東日本(北海道/東北/関東/甲信越/東海)
06-6649-9340 西日本(北陸/近畿/四国/中国/九州/沖縄)

修理品お持込み窓口

東日本サービスセンター

〒143-0006 東京都大田区平和島2丁目1-1

JMT京浜E棟A-5F

FAX **03-5762-2125**

西日本サービスセンター

〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中1丁目13-17

ナンバーハウスビル7F

FAX **06-6649-9340**

受付時間

月曜日～金曜日 10:00～17:00

(土曜、日曜、祝日およびセンター指定休日を除く)

●販売元

(株)ヤマハミュージックジャパン PA営業部

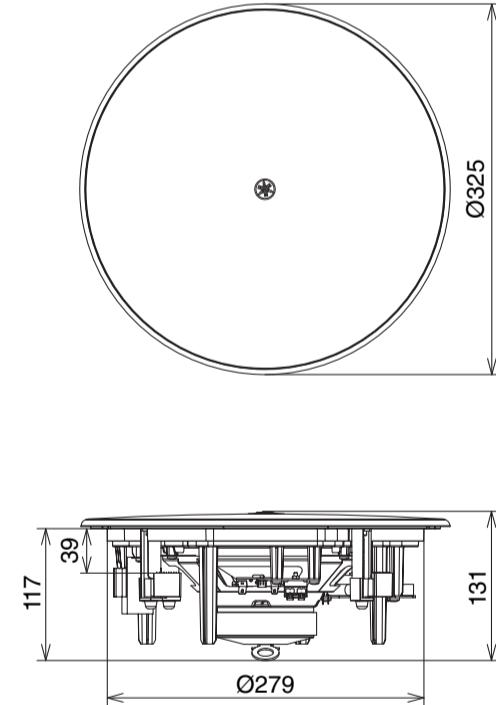
〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町41-12

KDX箱崎ビル

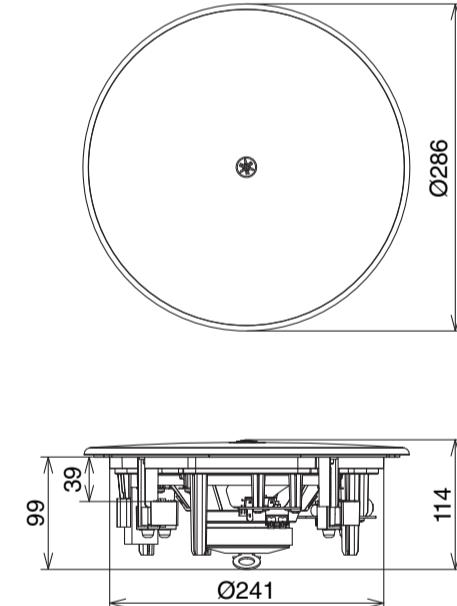
ASCAMIPAMPPCA14

寸法図

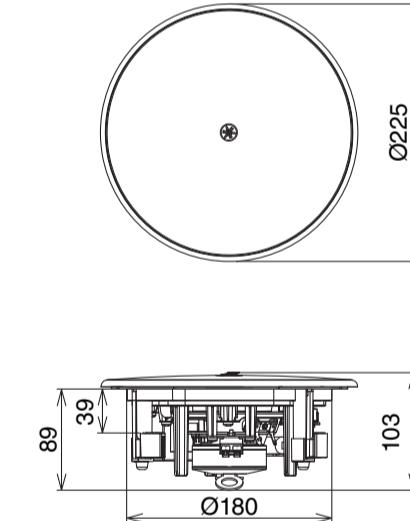
VC8NB VC8NW



VC6NB VC6NW



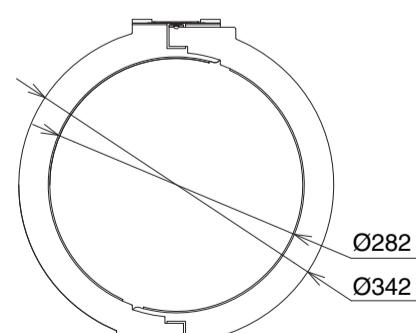
VC4NB VC4NW



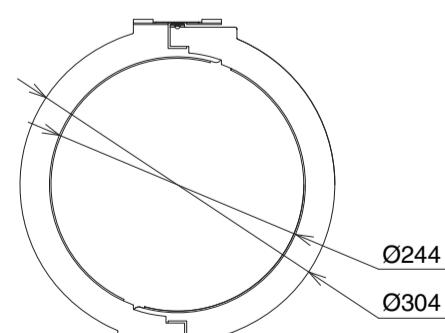
単位:mm

ボルト吊下金具とリング

VC8NB VC8NW

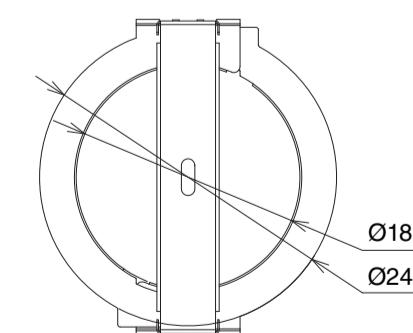


VC6NB VC6NW



AB-C2

VC4NB VC4NW



ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

ヤマハ プロオーディオ ウェブサイト
<http://www.yamahaproaudio.com/>

ヤマハダウンロード
<https://download.yamaha.com/>

Manual Development Group
© 2021 Yamaha Corporation
2021年8月發行
CR0D-A1